

毎年

あなたも

100ドルを

ロータリー財団ニュースレター

2008年5月



クラブの年次プログラム基金目標の提出について

クラブが2008年寄付増進目標書式をロータリー財団(年次プログラム基金)に提出する期日は5月1日でした。クラブがまだ年次プログラム基金目標を設定していない場合には、できるだけ早く設定し、地区ガバナー・エレクトにご提出いただけるようお願いいたします。

目標の設定は、財団の年次寄付支援を成功へと導くためのカギとなります。これは企業や職業の場合も同じです。挑戦の甲斐があり、かつ現実的な年次プログラム基金目標を設定することで、

「毎年あなたも100ドルを」推進活動が2008-09年度にも好調なスタートを切ることができるよう、どうかご協力をお願い申し上げます。

目標を立てる際、RIウェブサイトの「会員アクセス」から地区月次寄付報告書を入手するよう、クラブ幹事に求めてください。この報告書では、昨年度の目標と、これに向けた達成率を見ることができます。その後で、www.rotary.orgからダウンロードできる「2008-09年度寄付増進クラブ目標報告書式」に新しい目標を記入してください。

全クラブが年次寄付目標を設定することが非常に重要です。過去3年間、年次プログラム基金目標を提出したクラブの数は、年に10%以上の割合で増え続けています。これと同じ期間、年次プログラム基金への寄付は、年に10%以上増えました。また、年次プログラム基金目標を設定したクラブは、目標を設定していないクラブと比べると、財団プログラムへの参加が3、4倍となっています。

ナイジェリアの全国予防接種日でマッチング・グラントの可能性が広がる

昨年11月、ナイジェリアで行われた全国予防接種日で子供たちへのポリオ予防接種が行われた際、ロータリアンは、栄養や衛生、清浄な水など、そのほかの人道的ニーズに応える機会が多く存在することを発見しました。これらのニーズを満たすことで、高い免疫力を維持し、特に数々の病気に苦しめられている貧困地域の人々の生活基準を高めることができます。

同月、アブジャで催された西アフリカ・ロータリー・プロジェクト展示会で、ロータリーの全国予防接種日における役割と人道的プロジェクトへの支援の様子が広く紹介されました。また、展示会では、人々がより健やかな生活を送ることができるよう、財団の年次プログラム基金とポリオ・プラスが連携することでいかに役立てられているかも紹介されました(以下の『「毎年あなたも100ドルを」と『ロータリーの1億ドルのチャレンジ』が手を結ぶ』を参照)。

「(展示会では)ナイジェリアとチャドのクラブが紹介されていました」と、米国ペンシルバニア州キング・オブ・プロシア・ロータリー・クラブ会員のオードリー・リービット氏は述べています。リービット氏は、米国とカナダのロータリアンとその支援者から成る合計90名から成る予防接種チー

ムの一員として活動に参加しました。「これらのクラブにより、橋の建設、保健教育、安全な献血、きれいな水、エイズの予防など、実施したプロジェクトが紹介されました」

「米国のロータリアンにとっては、奉仕プロジェクト実施のアイデアを学び、これをアフリカから母国の地元クラブに持ち帰る良い機会となりました」と言うのは、チーム仲間、カリフォルニア州コロラド・ロータリー・クラブのマット・ジャクソン氏です。

「ナイジェリアのロータリアンは、自国の人々のため、現在、利用可能な素晴らしいリソースを特定し、これを生かすことが必要であるとよく理解しています」とダイアナ・リード氏は述べています。第6000地区(米国アイオワ州)のガバナーであるリード氏は、20名から成る米国の予防接種チームの一員でした。「私たちに、彼らがこうしたリソースを探し出して利用法を編み出し、数

え切れない人々、特に次世代の希望となる今の子供たちの生活に影響を及ぼすチャンスが与えられているのです。では、どうすれば、これが可能となるのでしょうか。ロータリー財団のマッチング・グラント補助金がまさしくその答えであり、『ロータリーは分かちあいの心』を如実に示しているのです」

ナイジェリアで子供にポリオの予防接種を与えるダイアナ・リード氏



Angela Rester-Samse

寄付進み前線

2007-08年度年次プログラム基金寄付中間集計

7,140万ドル

1月

2月

3月

4月

5月

6月

「毎年あなたも100ドルを」と 「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」が手を結ぶ

年次プログラム基金に寄せられる「毎年あなたも100ドルを」の寄付が、すべての財団プログラムと全世界でポリオに歯止めをかけるためのロータリーへの資金源として役立てられていることをご存知でしたか。

年次プログラム基金への寄付は、ロータリー財団の教育的プログラムと人道的プログラムの命の源とも言える存在です。寄付の50パーセントは、財団プログラムを援助するため、国際財団活動資金(WF)へ充てられ、残りの50パーセントは、地区財団活動資金(DDF)に充てられます。DDFは、ポリオ・プラスをはじめとする財団プログラムへの参加に使用することができます。

プログラムに配分されていない寄付は、地区財団活動資金(DDF)に残されます。地区は、未指定のDDFを「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」に指定することができます。このチャレンジは、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から寄せられた1億ド

ルの補助金に組み合わせるために、ロータリー財団が同額を拠出するというものです。また、2008年6月30日以前に集められた年次プログラム基金への寄付は、2010-11年度にDDFとして利用できるようになります。このDDFは、ロータリーの「チャレンジ」の最終年度にこの目標を達成するために使用できます。

「このチャレンジを、『毎年あなたも100ドルを』やロータリー・センター大口募金推進計よりも優先すべきかどうか、という質問が多くのロータリアンから寄せられています」とロバート・スコット財団管理委員長。「その答えは、『いいえ』です。それぞれの推進活動は等しく重要です。ロータリーは、これら3つすべての資金を調達するために、全力を傾けています。それぞれに寄せられる寄付は、互いの善意を競い合うのではなく、互いの活動を補助し合うものです」

ユタの教会財団が「毎年あなたも100ドルを」へ 組み合わせ資金を提供

年次プログラム基金への支援を募るとき、地域の地域社会に目を向けることを忘れないください。

第5420地区(米国ユタ州)は、地元社会に目を向け、末日聖徒イエス・キリスト教会財団と協同しました。年次プログラム基金に少なくとも米貨500ドルを寄付したロータリアンには全員、キリスト教会財団より500ドルの資金が贈られ、これにロータリー財団認証ポイントが組み合わせられました。

2006-07年度、キリスト教会財団は、年次プログラム基金への組み合わせとして、総額米貨50,000ドルを寄付しました。この資金援助により、同地区は、年次プログラム基金への寄付において、昨年度比85パーセント増となる米貨324,460ドルを集めるこ

とに成功しました。1人当たりの寄付額は165ドル、ポール・ハリス・フェローの数は131名に達し、これら認証の半数以上は組み合わせによって可能となったものです。

「2007-08年度には、今回もらったポイントを組み合わせることで新しい寄付を奨励しようという人々が増えると予想されるため、ポール・ハリス・フェローの数がさらに倍になるのではないかと願っています」と、ケン・ジョーンズ地区ロータリー財団委員長は話しています。

あなたの地域社会の人々も、より平和な世界を目指すロータリー財団のプログラムを支援できることを待ち望んでいるかもしれません。

財団の強力な味方

これからご紹介する人物は、ロータリー・センター大口寄付推進計画の委員長、保健および飢餓救済支援グループのメンバー、歯科ボランティアのロータリアン行動グループの創設者、第25ゾーンのロータリー財団学友コーディネーターです。

また、年次プログラム基金への「毎年あなたも100ドルを」の寄付によって可能となる財団プログラムの最新情報について何千人ものロータリアンに紹介する月間(または隔月)ニュースレター、「Our Rotary Foundation(私たちのロータリー財団)」、www.ourfoundation.infoの編集者も務めています。

これらの仕事を通じて、または、ロータリー・ボランティアやロータリー財団地域コーディネーターとしての世界中での人道的奉仕活動を通じて、この人をご存知の方もいることでしょう。

ロータリー財団の特別功労賞を2月に受賞したこの人こそ、元地区ガバナー、エドワード(通称エディ)・ブレンダー氏です。

ブレンダー氏は、パトリシア夫人ともども、米国コロラド州、エドワーズ/バイル・ダウン・バレー・ロー

タリー・クラブの会員です。また、アーチ C. クランフ・ソサエティの会員、遺贈友の会会員、ポール・ハリス・ソサエティのメンバーでもあります。

「奉仕を実践するのに、ロータリーより最適な場があるでしょうか」とブレンダー氏。「社会に恩返しをするのに、ロータリー財団より最適な場があるでしょうか」



大口寄付者、エドワード・ブレンダー氏とM. パトリシア夫人

写真はエドワード・ブレンダー氏提供

毎年 あなたも 100ドルを

「毎年あなたも100ドルを」推進計画の詳細をお求めの方、あるいは成果を挙げた募金プロジェクトやチャレンジ寄付の事例を紹介して下さる方は、以下までご連絡ください。

電話: 1-847-866-3352

ファックス: 1-847-328-5260

Eメール: erey@rotary.org

ウェブサイト: www.rotary.org

今すぐお申し込みを

四半期ごとにこのニュースレターを受信して、「毎年あなたも100ドルを」に関する最新情報をお読みください。クラブの他の会員の方々にも、受信を申し込み、活動へ参加するようぜひ呼びかけてください。RIウェブサイト、www.rotary.orgから(「毎年あなたも100ドルを」で検索し)、ニュースレターをご覧になるか、または定期受信の申し込みを行うことができます。

受信者の方で、インターネット・プロバイダーを変更した方は、新しいEメールアドレスを使って再度お申し込みください。

寄付履歴の確認

www.rotary.orgの日本語サイトから、右上端の「会員アクセス」をクリックしてください。ここから「ロータリー・ビジネス・オンライン」につながり、ユーザー名とパスワードを入力するよう求められます。ログイン後、会員番号、クラブ番号、地区番号を入力してください。クラブ番号をご存じでない方は、クラブ幹事にお尋ねください。

「ロータリーは分かちあいの心」で2007-08年度年次プログラム基金目標額、米貨1億2,000万ドルを達成するために、どうかご支援をお願いいたします。